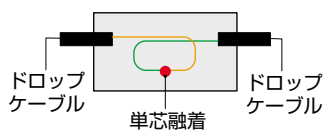
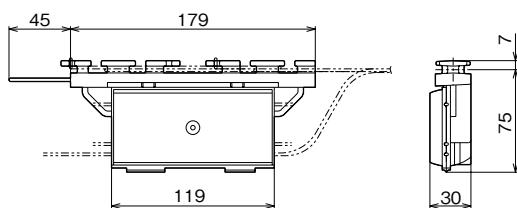
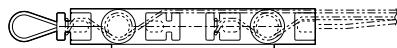
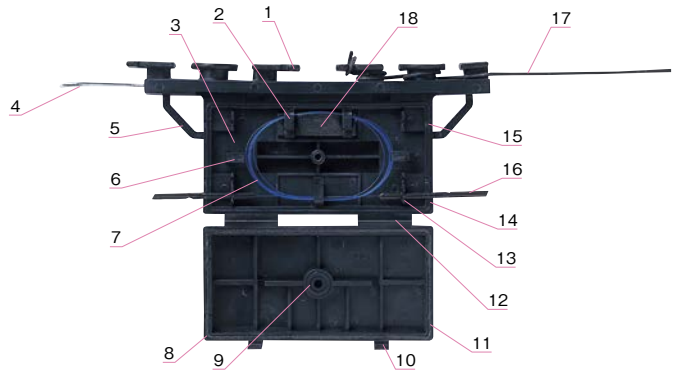


- 光ドロップケーブルを家屋へ引込む際、壁面に光成端箱を取付けることなく、引込み線上に接続点(責任分解点)を設けられます。
- 柱上のドロップケーブルの張り替えや延長にも使えます。



No.	名称	特徴
1	支持線巻回部	支持線を巻き付けて固定します。
2	ファイバーフックB	スリーブを固定し、ファイバーの余長を推えます。
3	芯線収納部	ファイバーの余長を収納します。
4	引留めリング	家屋への引込みや柱間分岐金物に引っ掛けます。
5	クレモナローブ孔	メッセンジャワイヤ取付時にクレモナローブを通します。
6	ファイバーフックA	ファイバーの余長のハネを防ぎます。
7	芯線	ファイバーの余長を直径40mmで収納します。
8	蓋体	開閉式の蓋です。
9	蓋ねじ孔	蓋を固定するねじ孔です。
10	蓋爪	蓋を閉めて仮固定します。
11	パッキン	雨水の浸入を防ぎます。
12	ヒンジ	施工時、蓋の落下を防ぎます。
13	ケーブル把持片	ケーブルを圧入して固定する部分です。
14	パッキン押え	蓋のパッキンを押える凸形状です。
15	ケーブル止水片	2~3条使用時に切り取ってケーブルを導入します。
16	ドロップケーブル	2×3×6mmガネ形状のケーブルです。
17	支持線	ドロップケーブルの支持線です。
18	スリーブ収納部&スペーサ	メカニカルスライスを3本まで収納できます。スプリッタ収納可(40×4×4mm以下)

単位: mm

納期区分	品番	タテ	ヨコ	フカサ	融着接続数	重量(g)	標準価格(円)
②	HSHC-S3	82	224	30	3芯	130	3,230

(商品コード 25)

## 外壁用接続ケースのように壁に取付ける必要がありません。

**①メッセンジャーに固定する場合**

メッセンジャー  
クレモナ、サランにて捕縛する。  
・メッセンジャーに固定する際は事業者表示札の取付位置にクレモナ、サランにて固定します。

**②柱間分岐金物部で接続する場合**

柱間分岐金物  
メッセンジャー  
スパイラルハンガー  
・柱間分岐金物にフック部を引っ掛けて取付けます。同一方向に3条まで対応可能です。

**4つの配線場所に対応!**

**③ドロップケーブルの中間部で接続する場合**

・ドロップケーブルの支持線を通常の引留金具と同様に巻回部に固定します。(高所作業車が必要になります。)

**④壁引留金物部で接続する場合**

・壁引留金物にフック部を引っ掛けて取付けます。(脚立、作業台が必要になります。)